

平成30年度 南アルプスエコパーク 神宮川流域環境保全事業



北杜市白州町地下水保全・利用対策協議会

【本協議会の設立目的】

- 北杜市白州町の地下水を将来とともに安定的に利用できるよう地下水の適正かつ合理的な利用と地下水の保全、地下水の涵養等地下水の前の取り組みを推進し、盛って生活用水の確保及び地域産業の健全な発展を図ることを目的とする。
- <協議会会員>
- ①サントリープロダクツ(株)天然水南アルプス白州工場
- ②熊本県果実農業協同組合連合白州工場
- ③(株)シャトレーゼ
- ④コカ・コーライーストジャパン(株)
- ⑤北杜市



南アルプスエコパーク 神宮川流域環境保全事業

【開催目的】

平成26年6月に南アルプスがユネスコエコパークに登録されたことを契機に、継続した神宮川河川流域景観の復元・維持を目的とする

【実施内容】

手作業による不要木の除伐・除草作業、及び除伐草木の搬出作業

【日 程】平成30年6月23日(土)

午前 8時30分 集合

午前 8時50分 作業開始

午前11時30分 作業終了・解散

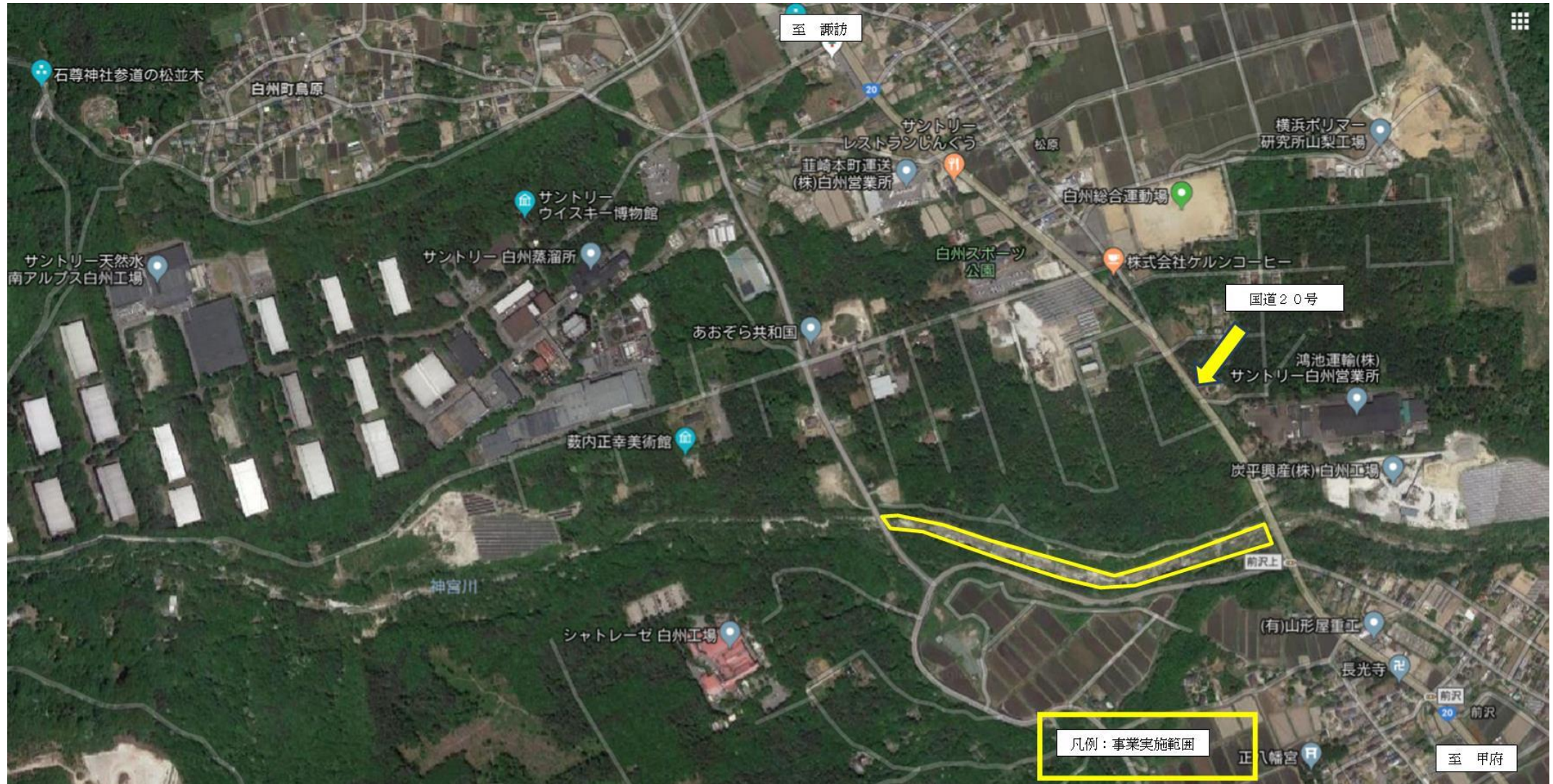


【参加者】会員企業・近隣地区住民・地元事業者等 約120名

・【実施対象エリア】

国道20号線「濁川橋」から上流(田沢川合流地点より上流) 神宮川第一大橋間

(延長800m,幅員=40m, 面積=32,000m²)



【作業風景】



【環境保全事業を終えて】

参加者の感想・・・

- ・毎年、この事業に参加しているが地元の環境保全に貢献できて嬉しい。
- ・多くの観光客で賑わう、国道沿線の河川の景観の保全・維持ができて大変良い。
- ・環境保全と地元産業の継続及び発展に貢献できる事業であり今後も続けて欲しい。

